



小倉昭和館 meets ユリックス名画シアター

サイレント映画 × 語り × 生演奏

「活弁の世界へようこそ」

昨年8月、北九州市小倉北区の旦過市場付近で発生した火災で焼失した老舗映画館の小倉昭和館では、映画の歴史の1ページである活動写真弁士付きの上映スタイルを多くの人に見て欲しいと昨年11月から「サイレント映画×語り×生演奏」の企画を各地で開催しています。

今回は大正から昭和初期のサイレント映画の文化を体験する機会として、宗像ユリックス名画シアターとコラボレーションして開催します。

活動写真弁士はサイレント映画全盛期には全国に8,000人近くいたとされますが、現在プロとして活動している人は十数人しかいません。

当日は3本のサイレント映画とともに活弁の世界を楽しむことができる一日限りの特別企画です。

なお、チケット売上の一部が小倉昭和館再建の義援金として寄付されます。

■日時 令和5年10月14日(土)

1回目:10時30分

2回目:14時00分 ※20分前開場

■上映映画

(1)「月世界旅行」(1902年/フランス/12分)

(2)「太郎さんの汽車」(1929年/日本/11分)

(3)「キートンの探偵学入門」(1924年/アメリカ/45分)

■チケット

前売、当日ともに1,200円(全席自由 ※時間指定)

前売券は宗像ユリックス、プレイガイドにて発売中

※未就学児入場不可(2回目上映のみ有料託児サービスあり)

■出演者

・大森 くみこ氏(活動写真弁士)

2012年から活動写真弁士として活動。関西を拠点に全国の無声映画上映会、国内外の映画祭等に多数出演。またラジオパーソナリティー、ナレーターとしても活躍。

・鳥飼 りょう氏(楽師)

ピアノ、パーカッション等を演奏。国内外の映画祭や劇場等での伴奏上映に多数出演し、これまでに伴奏した映画は700作品以上。無声映画振興会代表。

■活動写真弁士とは

上映中、傍らで映画の筋の説明や映画俳優の会話の代弁する専任の解説者。

1本の映画でも弁士の話術によって異なる映画のように楽しむことができる。

【問い合わせ先】

宗像市文化スポーツ課 担当:井上 0940-36-1540